

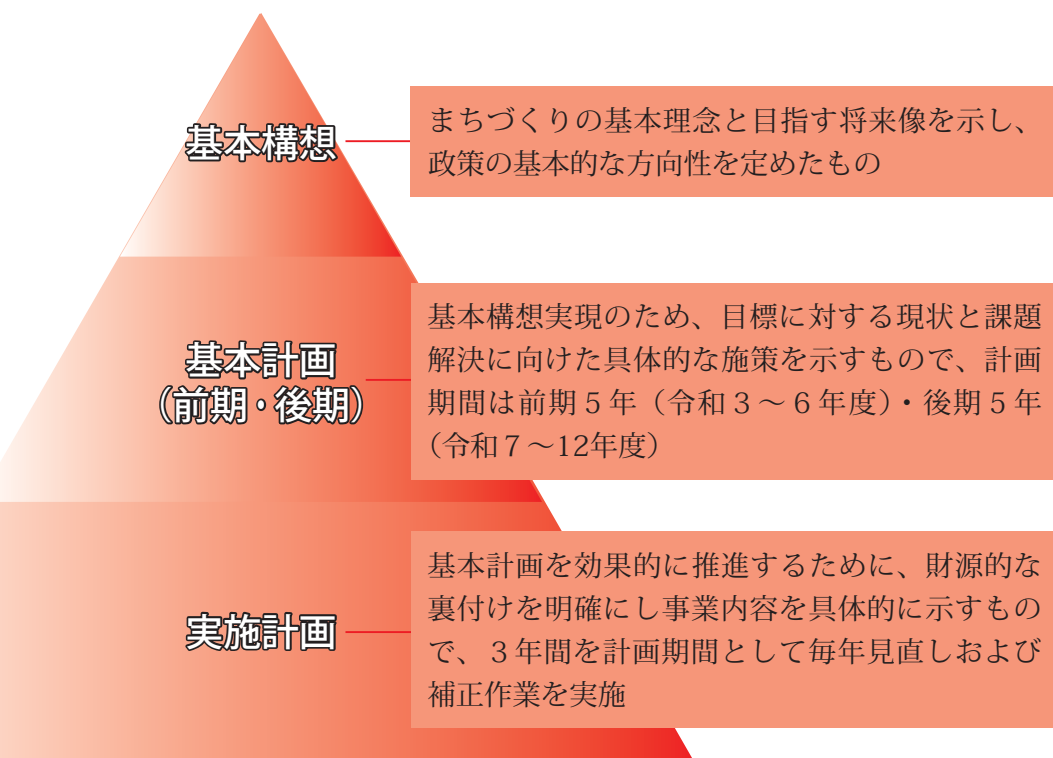


町では、今後10年のまちづくりの方向性を示す第7次甲佐町総合計画の基本構想を策定しました。

令和元年12月より、町民参加のワークショップや関係団体などをつくる策定委員会で意見交換や審議を進めてきたこの基本構想は、令

和3年度からの10年間を計画期間として本町の将来を展望し、その実現に向けての基本的な考え方を表すものです。

本町の新たなまちづくりの指針となる基本構想を知って、まちの未来像について考えてみましょう。



▲第7次甲佐町総合計画の3層構造

■本町のまちづくりにおける最上位の計画

第7次甲佐町総合計画は、令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とする長期計画で、本町の最上位計画に位置付けられます。この計画は、「基本構想」と「基本計画（前期・後期）」、「実施計画」の3つから構成されます。

今回策定された基本構想は、長期的な視点に立った町政の総合的・計画的指針となるものです。

まちづくりの基本理念

人と自然が共生し、にぎわいを育む 安心・安全・快適を実感できるまち ～花と緑と鮎のまち 甲佐～

私たちのまちには、緑川をはじめとする豊かな自然があり、そこで育まれた歴史や文化、人情といった多くの価値あるものであふれています。

先人たちが残してきた自然と共にある暮らしを大切にしつつ、町内外から人が集う活気あふれるまち。住民1人ひとりが日々の暮らしに幸せを感じ、ずっと住み続けたいくなるまち。

町では、そんな新しいまちづくりを皆さんといっしょに進めていきます。



目指すまちの将来像

1. 地域資源を生かし、活力にあふれ、にぎわうまち



魅力ある地域資源を活用した交流人口・関係人口の拡大や若者が活躍できる新たな産業の創造・育成などを通して、活気に満ちたにぎわいがあふれるまちの実現を目指します。

▶ 政策1 「産業の振興」

2. 自然と共生し、安全・安心・快適に暮らせるまち

自主防災組織への支援などを通して自然災害に強いまちづくりを進め、地域と連携して子育て支援や介護予防活動の充実を図り、いつまでも安心して暮らせるまちを目指します。

▶ 政策3 「生活環境の整備」

▶ 政策4 「健康・福祉の向上」



3. 人を育み、交流するまち



地域の協力も得ながら教育内容の充実を進めるとともに、未来の甲佐町を担う人材を育成します。また、郷土の芸術・文化活動などを通して、たくさんの国や地域の人とつながり合うまちを目指します。

▶ 政策5 「教育・文化の向上」

4. みんなで協働してつくるまち

地域リーダーなどの人材育成を通して地域コミュニティの活性化を図り、みんなで協力しながら新たな甲佐のまちづくりに取り組むとともに、住民サービス向上のための効率的な行財政基盤の構築を図ります。

▶ 政策6 「協働による施策の推進」



●お問い合わせ先 町企画課 ☎096-234-1115